

防災情報システム

住民が安心して生活できる地域づくりのために、万一の災害時に避難支援をサポートする機能を加えデータベース化。高齢者・障がい者・要援護者などの情報を詳細に管理することで、福祉部門・防災部門及び地域支援者による生活支援を的確にサポートします。

内閣府制定の「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」を考慮

自治体にて定める災害時要援護者避難支援などのアクションプランやご要望を取り入れることも可能です。

万一の災害時に備えて

- **住民情報を整備** : 高齢者・障がい者・要援護者などの住民情報を一括して管理可能です。
- **情報共有** : 住民情報を一括管理することで、部門間での情報共有が図れます。
- **住基データ連携** : 住基データを取り込むことで、常に最新の住民データを提供可能です。
- **地図連携** : 要援護者などの分布を視覚的に把握可能です。避難計画の策定にも有効です。

■ 基本機能

- ・ 高齢者・障がい者・要援護者管理（福祉情報等）
- ・ 相談記録台帳管理
- ・ 帳票出力
- ・ 利用者権限の設定

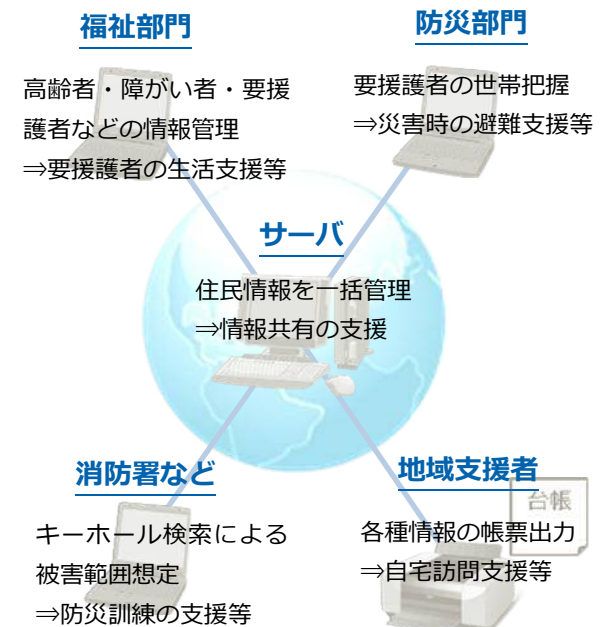
■ オプション機能

- ・ オンラインデータ（住基データ）取り込み
- ・ 帳票のカスタマイズ
- ・ 住宅地図との連携

■ メリット

- ・ 要援護者に加え、高齢者・障がい者の連携管理が可能！
- ・ 住民の相談記録の管理が可能！
- ・ 部門間での情報共有が可能！
- ・ Web方式なので、ユーザーへのインストールが不要！
- ・ 住民基本台帳や住宅地図との連携可能！（※オプション）
- ・ 既存システムからのデータ移行可能！（※オプション）

■ ご利用イメージ

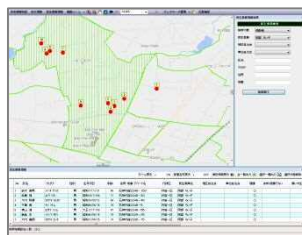


■ システムイメージ

【高齢者管理画面】



【住宅検索画面】



【キーホール検索画面】



■ 導入実績

原電エンジニアリングでは、地元自治体からのご要望を取り入れた「災害時要援護者避難支援システム」を開発し、複数の自治体にご運用頂いております。